

淀川水系南谷川洪水浸水想定区域図【想定最大規模】

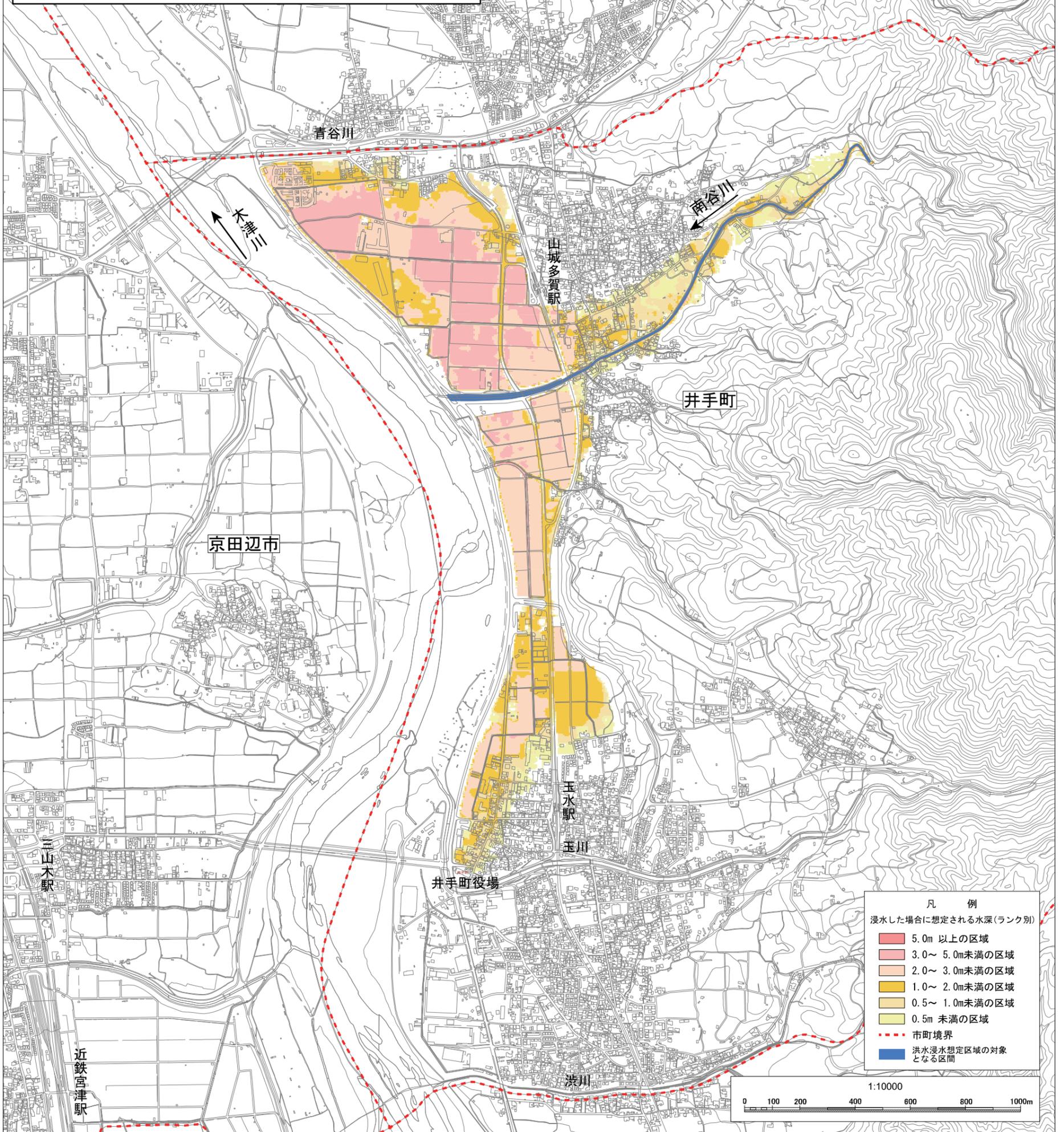


1 説明文

- (1) この図は、淀川水系南谷川の京都府管理区間について、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の南谷川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により南谷川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、山城北土木事務所
- (2) 指定年月日 令和7年 5月30日
- (3) 公表年月日 令和元年10月 4日
- (4) 告示番号 京都府告示第310号
- (5) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
淀川水系南谷川（実施区間）
左岸：起点から木津川合流点まで
右岸：起点から木津川合流点まで
南谷川流域の1時間雨量144mm、総雨量344mm
- (6) 指定の前提となる降雨
- (7) 関係市町村



凡 例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
	5.0m 以上の区域
	3.0~ 5.0m未滿の区域
	2.0~ 3.0m未滿の区域
	1.0~ 2.0m未滿の区域
	0.5~ 1.0m未滿の区域
	0.5m 未滿の区域
	市町境界
	洪水浸水想定区域の対象となる区間